

射水市立新湊小学校 令和5年2月22日



はまっこ

令和4年度—第11号 校長 竹林 浩樹



春に向かって

～一年間の総まとめを～



先日、四国地方で「春一番」が吹いたというニュースを耳にしました。「春一番」は、立春から春分までの最高気温が前日より高い日に吹く最大風速10メートル以上の南寄りの風をいうそうです。昨年、富山県の「春一番」は、2月15日に吹いたそうです。今年もそろそろでしょうか。確実に富山にも春は近くなってきています。

さて、本年度も残すところ登校する日は20日（6年生は15日）程度となりました。学校では、2月10日に学習参観、17日に令和5年度入学児童説明会を実施することができました。学校評議員の皆様による学校評議員会も行い、新年度への準備を着々と進めております。

子供たちにとっては一年間の総まとめの時期であり、学習面・生活面共に次の学年に向けて1日1日を大切に過ごしています。また、この後は、6年生の卒業を祝う集会や謝恩会、卒業式など大きな行事への準備が始まります。これらの行事は、子供たちの自立を促したり自覚を高めたりする大切な行事であります。感染症対策をしっかりと行いながら、子供たちにとって爽やかなものになるよう教職員が知恵を出し合って実施したいと思っております。

三寒四温を繰り返しながら春はやってきます。新型コロナウイルスやインフルエンザなどにも配慮しながら、子供たちが健康で安全な学校生活が送れるよう、保護者の皆様や地域の皆様には引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

気持ちを一つに

8の字チャレンジ大会

2月1日に、全学年が体育館に集まって8の字チャレンジ大会を行いました。各チームがベストを目指し、みんなで声をかけ合って頑張りました。結果が出た後、総合優勝した団もそうでない団も、優秀チームに選ばれたチームも選ばれなかったチームもみんなやり切った清々しい顔をしていたのが印象的でした。



【熱気であふれた8の字大会】

曳山囃子交流会開催

今月15日（水）に、本校の「曳山囃子クラブ」と放生津小学校の「まっつんサークル」の間で曳山囃子交流会が行われました。対面形式で行われたのは3年ぶりで、発表した子供たちは緊張しながらも、日頃の練習の成果を披露しました。全校児童は、体育館中に響き渡る両校の横笛の音色と太鼓の音に耳を傾け、祭り気分になりました。2002年に第1回目を開催したこの交流会も、今回で20周年の節目となりました。これからもこの伝統を守りつないでいってほしいと思っております。



【3年ぶり対面開催 囃子交流会】

子供たちの様子は、本校ホームページでもご覧いただけます。



学校保健委員会開催

2月8日に学校医の芳村賀洋子先生をお招きし、「目の健康について考えよう」と題して、学校保健委員会を行いました。裸眼視力 1.0 未満の子供の割合が県平均よりも高いこと、学習端末を使用する機会が増え目の疲れを訴える子供が多くいることから、目の健康を考える生活習慣の見直しについてお話をいただきました。参加した4年生から6年生の児童は真剣に耳を傾けていました。



【講演の様子】

はまっこたち・活動の様子を紹介します



1年生 体育科「体の動きを高めよう」 講師の先生をお招きし、体づくり運動に取り組みました。



2年生 生活科「わたしたんけん」 生まれたころの様子から現在までを探検しました。



3年生 国語科「もちもちの木」 学習した音読の成果を2年生の前で披露しました。



4年生 「はまっこ節電プロジェクト」 活動の成果が認められ「とやま環境賞」を受賞しました。



5年生 総合「感謝の想いを」 卒業を祝う集会成功に向けて5年生全員で力を合わせています。



6年生 総合「家族に伝えよう感謝集会」 6年間育ててもらった感謝の思いを家族に伝えました。